

無石綿

NS高性能プライマー-SL用

セルフレベリング材用高耐久性プライマー
(気泡防止・吸水調整材)

NS 高性能プライマー SL 用は、セルフレベリング材の気泡発生抑止効果に優れ、下地との接着性を向上させるセルフレベリング材専用のプライマーです。従来のセルフレベリング材用プライマーと比べ、接着耐久性に優れています。

特長

- セルフレベリング材の打設時に生じる気泡の発生を抑制します。
- 下地とセルフレベリング材の接着性を向上させ、浮きの発生を抑制します。
- 従来のセルフレベリング材用プライマーと比べて接着耐久性に優れています。
- 屋外でも長期間安定した接着強度を維持します。

標準仕様

| 荷姿 | 適用部位 | 適用下地 | 適用仕上げ | 標準調合 | 塗布量 | 標準施工面積 |
|---------|------|--------------------------|-----------|--------------------|---|-------------------------|
| 18kg/ 缶 | 内・外床 | コンクリート、 モルタル、 PC 板 | セルフレベリング材 | 清水 72ℓ (5 倍希釈液) | コンクリート等 300g/m ² (2 回塗り) | 約 300m ² / 缶 |

注)※: 金ごて仕上によるコンクリート下地の場合は、3 倍希釈液を 200g/m²で 1 回塗布することにより標準仕様と同様の効果が得られます。

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

性能

■性状

| | |
|--------|----------------|
| 主成分 | アクリル系共重合エマルジョン |
| 外観 | 乳白色液体 |
| pH | 8.5±1 |
| 密度 | 1.05±0.05 |
| 粘度 | 100mPa・S 以下 |
| 最低造膜温度 | 0℃ |
| 凍結安定性 | -10℃(5 サイクル合格) |
| 機械安定性 | 良好 |

■プライマーとしての性能

| 試験項目 | 試験結果 | 試験方法 |
|------------------------------|-----------|--|
| 気泡の発生 | なし | NS 高性能プライマー SL 用5倍希釈液を 300g/m ² (2 回塗り)塗布・乾燥後、NSニューハイレベラーを10mm 厚で打設 |
| 接着強さ (N/mm ²) | 標準状態 | 3.3 |
| | 熱冷繰り返し抵抗性 | 2.5 |
| | 耐アルカリ抵抗性 | 3.0 |

※上記試験結果は、JIS 等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

日本化成(株)技術開発本部

施工法

下地の清掃

下地のぜい弱層・レイトンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、真空掃除機等で清掃してください。
*セルフレベリング材の浮き・割れの原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。
*気泡発生および接着不良による浮きの原因となりますので、特に雨打たれ部分等のぜい弱部は、ポリッシャー等を用いて完全に除去してください。
*凹凸の著しい箇所は、あらかじめモルタル等でつけ送りしてください。
*サッシュ等に付着すると除去しづらいので、テープ等による養生をおこなってください。
*改修工事で、旧仕上材や仕上材の接着剤等が十分除去できない場合には、当社までお問い合わせください。



プライマー塗布

セルフレベリング材の施工前日までに、施工面にNS高性能プライマー SL用の5倍希釈液(NS高性能プライマー SL用1:清水4)を2回塗布してください。1回目塗布後、NS高性能プライマー SL用が乳白色から透明になってから2回目を塗布してください。なお、金ごて仕上によるコンクリート下地の場合は、セルフレベリング材の施工前日までに施工面にNS高性能プライマー SL用の3倍希釈液(NS高性能プライマー SL用1:清水2)を1回塗布することが可能です。
*塗布回数が2回の場合、1回目と2回目の塗布間隔は、夏季1~2時間以上、冬季3~5時間以上が目安です。ただし、乾燥後できるだけ早い時期に2回目の塗布をおこなうか、埃等の付着がないよう養生してください。
*気泡発生の原因となりますので、希釈倍率を厳守し、左官刷毛等を用いてむらなく丁寧に塗布してください。
*安定した気泡抑止効果が得られないおそれがあるため、ゴムベラ、スプレー、ローラー等による塗布は避けてください。
*NS高性能プライマー SL用が未乾燥状態で次工程の作業に移ると表面にプライマー成分が浮き上がり、仕上り不良や接着不良等の原因となりますので、十分乾燥させてください。



セルフレベリング材打設

NS高性能プライマー SL用が乾燥していることを確認後、セルフレベリング材を所定厚打設してください。
*NS高性能プライマー SL用の施工の際、乾燥後の埃等の付着は接着性を阻害しますので、なるべく早い時期にセルフレベリング材を打設するか、埃等の付着がないよう養生してください。



| | |
|--------------|---|
| 日本建築仕上材工業会登録 | |
| 登録番号 | 0806066 |
| 放散等級区分表示 | F☆☆☆☆ |
| 問合せ先 | http://www.nsk-web.org/ |



使用上の注意

- サッシュ等に付着した場合は、すぐに濡れ雑巾等で拭き取ってください。
- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 希釈に使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、6ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。



製品問合わせダイヤル ☎ **0120-974237**

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。